

四施設合同避難訓練

本校は福井県立病院関連四施設の一つであり、11月8日に四施設合同で避難訓練を実施しました。多数の入院患者や入所者、個別の支援や医療的ケアが必要な児童生徒がいるために、災害時の相互の連絡や応援体制が大切となります。合同避難訓練では、防災警備室に災害対策本部を設置し、本部からの指示を受けて各施設が避難しました。児童生徒は緊急放送がかかると机の下に避難し、放送の指示で教員と一緒に落ち着いて速やかに避難しました。待ち時間が長く感じた児童生徒もいたようです。

避難完了後には、防災士から御講評をいただき、シェイクアウトなど自分で自分の命を守る大切さを確認しました。また、避難訓練後、希望者は『はしご車見学&体験』に参加し、実際にはしご車に乗って2階くらいの高さにかかるなどして貴重な経験をしました。

教職員の感想には「実際に地震が起こった場合、教室でどのような行動を取るとよいのか、担当の生徒をどのように守るのか、医療器具など何を持ち出すのか改めて考える良い機会になった。」などの感想が聞かれました。本校では今後も定期的に緊急時の避難訓練を実施していきたいです。

